

単独重合系アラミド繊維

— モルタル埋設後の引張試験 —



株式会社 竹入製作所

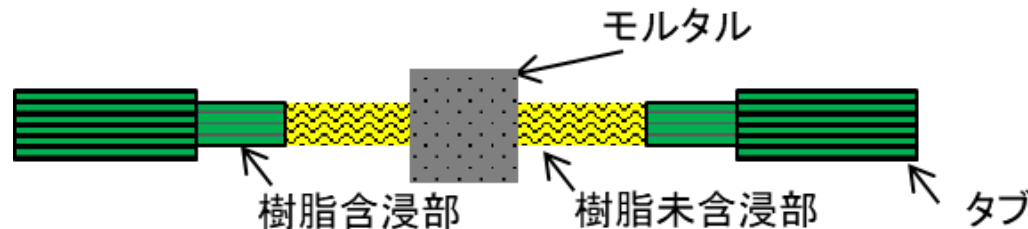
試験片

試験は、繊維単体を評価するために、「JIS A 1191コンクリート補強用連続繊維シートの引張試験方法」に準拠して行った。試験片を作製する際、試験片の中央部に樹脂未含浸の繊維のみの部分を設け、この範囲の一部をモルタルに埋設した(埋設期間中は2回/日散水を実施)。

引張試験はモルタルを除去して行った。

- ・アラミド繊維: 単独重合系アラミド繊維
(保証耐力40t/mタイプのシート 引張強度: 2,060N/mm²以上)
- ・樹脂: 2液性常温硬化型エポキシ樹脂
- ・モルタル: 水 = 25kg : 4kg

【試験片形状】

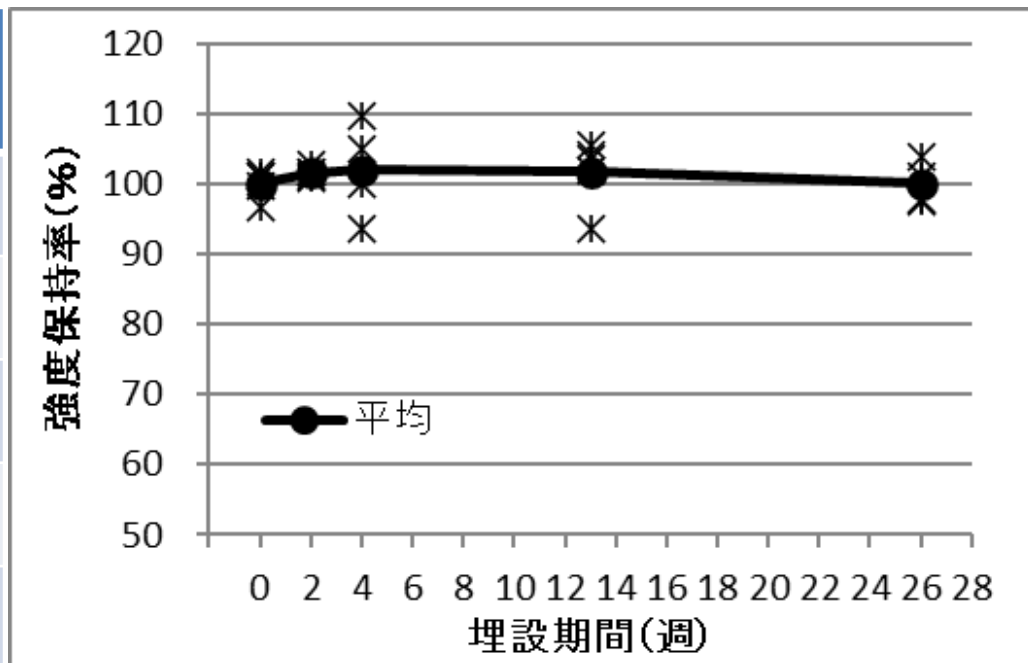


全長	樹脂含浸部	樹脂未含浸部	モルタル	タブ
250	25	100	20	50

単位:mm

試験結果

埋設期間	平均引張強度 (kN/mm ²)	保持率 (%)
0週	2,690	100
2週	2,730	101
4週	2,740	102
13週	2,740	102
26週	2,690	100



・強度保持率の平均値は、**全埋設期間で100%を上回った**